

本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。

## ■FD30-F 扉2枚ガイドレール仕様 吊元固定用 納まり寸法例



丸番号は部品番号です。  
右ページの部品表と照らし合わせてご覧ください。

吊元固定の収納用折戸金物。上下のレールは面仕様・掘込用から選択可能。

■扉仕様 【幅：450mm以下】 【厚さ：28mm以上】  
【高さ：2400mm以下】 【質量：15kg以下/扉1枚当り】

### ■特長

- コンパクトな設計で、扉の意匠を損ないません。
- 上ピボットは右図のように施工の良否が一目で把握できる赤線が入っています。軸の赤線が隠れれば正常です。



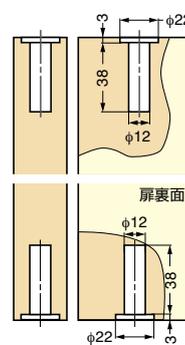
上ピボット①

### ■注意

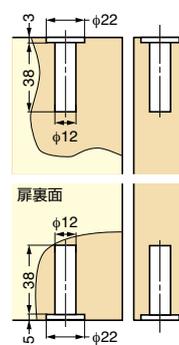
- 扉開閉時の衝撃に耐えられ、扉質量に対応できる強度を持った枠に取り付けてください。強度のない枠は扉の動きを著しく低下させるばかりでなく、上レール①②の脱落などを引き起こすことも考えられ、大変危険です。
- レールの切断面が変形しないように補強材などを入れて切断してください。
- レールは間口に合わせた寸法でご使用ください。
- 扉の開閉はハンドルまたはつまみを必ず持って操作してください。
- ハンドルまたはつまみの取付位置は操作性を考慮したうえで決めてください。

### ■扉の加工寸法

#### 扉Aの加工寸法



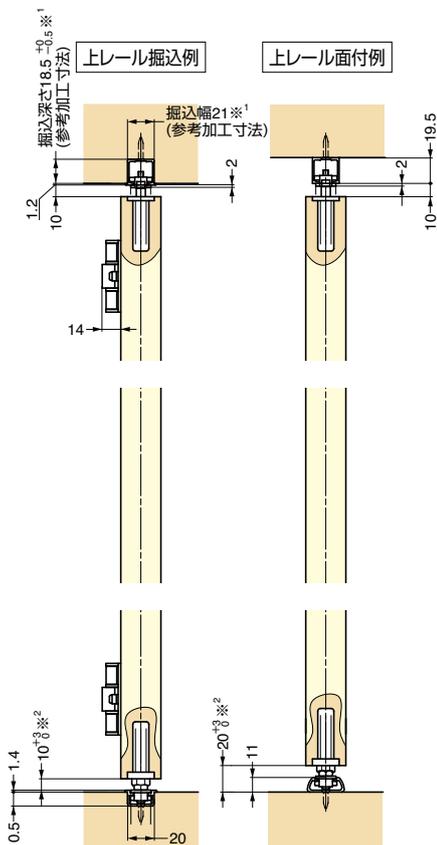
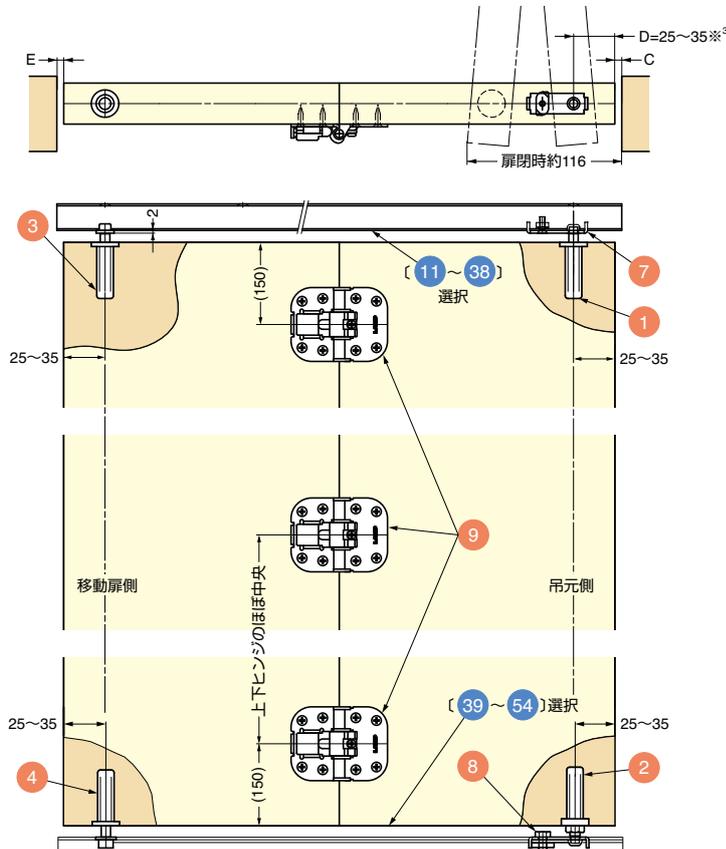
#### 扉Bの加工寸法



### ■枠と扉の最小すき間寸法

扉厚	吊元側のすき間C (D=30の場合)	左右のすき間C+E (D=30、折戸1組の場合)			
		扉幅300	扉幅350	扉幅400	扉幅450
30	4.0	7.5	7.0	6.7	6.4
35	5.2	9.5	8.9	8.5	8.2
40	6.5	11.7	11.0	10.5	10.1

### ■扉開口部寸法 (扉厚40mm、扉幅450mmの場合)



- ※<sup>1</sup> クロス等を巻き込む場合、別途寸法を加味してください。
- ※<sup>2</sup> 扉の高さは0mmから+3mmの範囲で調整可能。
- ※<sup>3</sup> 上下のピボット軸の位置を合わせます。